



速いは近い
つながる小松



小松市

4 次年度に向けた取組について

森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（1）

基本理念

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

東日本でつなぐSDGs宣言

SDGsの推進をオール東日本で更に盛り上げ、加速させる



各都市で取組を共有し地域課題を解決するなど、
東日本地域の活性化を図っていく

提案の主旨

各都市におかれでは2050年カーボンニュートラルの達成に向けて各種取り組みを推進されていることと思
いますが、その実現に向けた取組は容易ではないと推察しております。

地球温暖化対策において地域脱炭素の視点は重要ですが、地域脱炭素と並行して「地域の枠を超えた連携」によって、国全体のカーボンニュートラル(脱炭素ポテンシャルの他地域利用)を進めていくことも必要と認識しているところです。

一方で、市域の多くに山間部を含む都市においては、森林の適正な保全を進めていくことも重要であり、
それらを同時達成するために「森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携」について提案させていただ
くものです。

森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（2）

事業イメージ

(1) 【拠出市】に交付される森林環境譲与税等を活用して【整備市】内で森林整備を実施

(2) 整備により認定されたCO2吸収量を【拠出市】に還元(排出量と相殺)

※5カ年程度の計画期間で森林整備を実施。**整備された中山間地域での交流(環境教育)等も実施**



※カーボンオフセット事業のほか、間伐材を利用した木製遊具(積木等)の製造及び提供(拠出市内のこども園)等についても検討

【相互のメリット】

- 拠出市 森林整備に伴うCO2吸収量の算入(カーボンニュートラル)等
- 整備市 森林の適正な保全等

【他地域での連携例】

松戸市(千葉県) ⇄ 倉吉市(鳥取県)、千代田区(東京都) ⇄ 高山市(岐阜県)

上尾市(埼玉県) ⇄ 片品村(群馬県) ほか

